

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	精神疾患合併妊娠の周産期予後に関する単施設後方視的研究 (B24-085)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部産科学 教授 落合 大吾
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	精神疾患合併妊婦の母体、児の周産期予後に与える影響には明らかでない点も多いです。無痛分娩と非無痛分娩での経膈分娩成功率に差がある可能性がある事、産科合併症(切迫早産や胎児発育不全、妊娠高血圧症候群)の増加、帝王切開率の増加、母体精神状態の増悪、また、出生児の短期的・長期的な予後が不良なことなど指摘されており、詳細を明らかにすることで今後の周産期管理に役立つ可能性があり、後方視的検討が必要であると考えます。
調査データ 該当期間	2019年1月1日から2023年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	北里大学病院において、2019年1月1日から2023年12月31日までの期間に出産した統合失調症やうつ病などの精神疾患の確定診断がついている精神疾患合併妊婦の患者さん。
研究の方法 (使用する試料等)	2019年1月1日から2023年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録を利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究期間の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。本研究に関しては、北里大学利益相反委員会で審査され適切に管理されております。本研究の遂行のために費用は、北里大学産婦人科研究費を使用します。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、研究への診療情報の使用に、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：医学部産科学・助教

担当者：五十畑 仁志（イソハタ ヒトシ）

電話：042-778-8414

備考